

大船渡発

レトロな姿でおもてなし

レトロな雰囲気を楽しみながら列車の旅を楽しんでもらおうと三陸鉄道では、イベント列車で着物とはかま姿のアテンダントが乗客をもてなすことになりました。三陸鉄道南リアス線のレトロ列車でその衣装がお披露目されました。この日はアテンダントの鈴木真佐美さんと今野未菜さんが矢継の着物に袴、足元にはブーツと明治から大正時代の女学生に流行した「ハイカラさん」衣装で登場しました。この衣装は7月30日にスタートする「ランチ&スイーツ列車」でデビューの予定です。(6/30 ニュースエコー)



盛岡発

ラグビーW杯準備委員会

3年後のラグビーワールドカップ釜石開催に向けて釜石開催準備委員会が設立されました。盛岡での設立総会では達増拓也知事が会長に選任されたほか、会長代行には釜石市の野田武則市長など委員会は県や釜石市、商工会議所や観光関係者など30人余りで構成されます。今後は大会運営計画の検討を行い、対戦カードが決まる来年以降は実行委員会として具体的な準備作業を進めることになっています。(7/2 ニュース)



宮古発

観光船ジャズコンサート

宮古市の浄土ヶ浜を巡る観光船でジャズのコンサートが行われ、観光客が三陸の美しい景色と音楽を楽しみました。演奏を行ったのは早稲田大学ニューオーリンズジャズクラブのメンバーで震災後、宮古の各地で演奏会を続けています。(6/3 ニュース)



陸前高田発

「奇跡の一本松」自生の苗

津波被害から1本だけ残った陸前高田市の「奇跡の一本松」の根本から自生した12本の松の苗が見つかり、移植作業が行われました。高田松原では「奇跡の一本松」のほかに、かつて松原にあった松の子孫と見られる苗が6500本あり育てられています。この日はボランティアが20センチほどに育った苗を丁寧に掘り出し、松林再生のために松を育てている畑に移植しました。この苗は来年春から高田松原海岸へ植樹されます。(6/3 ニュース)



大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は大船渡「FMねまらいん」の伊藤こずえさんに、「うみびらき」について伺いました。この「うみびらき」は、7月24日(日)の一日限り。場所は、大船渡市三陸町の越喜来波板海水浴場です。子供たちに、「もう一度、海との思い出を作って欲しい」という大船渡市青年会議所のメンバーの強い思いで実現しました。波も穏やかで、小さい子供も大丈夫とのこと。この夏、ぜひ行ってみたいはいかがでしょうか？(7/6)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122